



りそな銀行アジアニュース

平成 20 年 10 月 31 日
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【タイ】

「2008年第3・四半期タイにおける自動車産業の動向」

(1 パーツ=約 2.9 円)

タイ工業連盟 (FTI) は、2008 年第 3・四半期 (1~9 月期) の自動車生産台数を前年同期比 14.5% 増の 106 万 8,730 台と発表しました。車種別では、乗用車が 30 万 8,255 台 (同 32.4% 増)、商用車が 76 万 475 台 (同 8.5% 増)、商用車のうち 1 トンピックアップ車が 74 万 6,375 台 (同 9.2% 増) でした。生産台数のうち国内販売向けは 46 万 5,667 台 (同 6.4% 増) ながら、輸出向けは 60 万 3,063 台 (同 21.6% 増) と堅調に推移しています。

2008 年 1~9 月期の国内自動車販売台数は、前年同期比 2.2% 増の 46 万 1,258 台となりました。世界金融危機や国内の政治混乱が、消費者に対し心理的な影響を与えているものとみられています。1 トンピックアップを中心とした商用車は前年同期比で減少しましたが、乗用車の売行きは順調に増加しました。これは原油価格高騰で、乗用目的でピックアップ車を買って求めている消費者の需要の一部が、エタノールを 20% 混合した E20 や圧縮天然ガス (CNG) 等の代替エネルギー対応小型乗用車にシフトしていることが背景にあります。一方、輸出台数は高い伸びを維持しており、21.5% 増の 59 万 9,431 台を記録しました。

FTI によると、国内市場は不調であるものの輸出は引き続き拡大していることから、今年通年の年間生産台数は 143 万台、来年は 150 万台と見込まれています。

【2008年1~9月期実績】

	生産台数		国内販売台数		輸出台数	
	台数	前年同期比 (%)	台数	前年同期比 (%)	台数	前年同期比 (%)
乗用車	308,255	32.4	166,377	28.8	n.a	n.a
商用車	760,475	8.5	294,881	-8.5	n.a	n.a
うち1トンピックアップ車	746,375	9.2	252,698	-10.5	n.a	n.a
合計	1,068,730	14.5	461,258	2.2	599,431	21.5
タイ国内向け	465,667	6.4				
輸出向け	603,063	21.6				
合計	1,068,730	14.5				

【各自動車メーカーの最近の動き】

自動車メーカー	各自動車メーカーにおける最近の動き
トヨタ	・今年10月、圧縮天然ガス燃料 (CNG) とエタノールを 20% 混合した E20 の双方を使える乗用車 (タクシー等商業用) を発売した。
ホンダ	・約 62 億 パーツ を投じた第 2 工場は今年 10 月から生産開始。年産能力は 12 万台。第 1 工場の同 12 万台を合わせ、タイでの全生産能力は 24 万台に拡大。 ・新型「シティ」の関連部品の現地調達率は、旧型の 83% から 93% に上昇した。
日野	・約 2 億 パーツ を投資し、2009 年 4 月からタイで圧縮天然ガス燃料 (CNG) 対応トラックを生産する計画。
オートアライアンス	・投資額 5 億米ドル以上をかけて設備能力を年産 10 万台超増強し、年産能力 27 万 5,000 台となる見込み。2009 年より年間 10 万台規模で小型乗用車を生産し、8 割を輸出する計画。
ボルボ・トラック	・今後顧客基盤を大規模輸送事業者や物流事業者に拡大することに重点を置く。また 2009 年第 2・四半期頃、圧縮天然ガス燃料 (CNG) 対応大型トラックを投入する計画。
タタ・モーターズ (印)	・環境、安全、低燃料に配慮した小型車生産計画を 73 億 1,700 万 パーツ 投じ、2010 年に生産開始を予定。年産能力は約 10 万台。

【出所:タイ工業連盟 (FTI)、Bangkok Post 他タイ地元各紙】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京) 電話 03-5223-6672
(大阪) 電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいますようお願い致します。 * 禁無断転載